

馬場医院竣工式および開院



↑馬場医院竣工式の様子

4月27日、馬場医院の新しい診療所が広野駅東側に完成したことにもない、竣工式が執り行われ、5月8日に開院しました。

竣工式では小鹿山院長、遠藤町長、黒田町議会議長らがテープカットを行い、出席者とともに院内の様子を見学しました。

広い医療施設の整備により、さらなる地域医療の充実・医療環境の安心に結びつくものとなりました。

東日本大震災記念碑除幕式



↑除幕式の様子

5月11日、下浅見川地区に整備した震災記念公園内において東日本大震災記念碑除幕式が行われました。

記念碑は、東日本大震災の記憶を風化させることなく後世に伝え、また、復旧・復興のシンボルとして建立されました。

除幕式には木幡復興庁福島復興局長、遠藤町長、町議会議員、住民代表などが参加しました。

吉野正芳復興大臣に対する要望活動



↑要望活動の様子

5月21日、吉野正芳復興大臣に対して、要望活動を行いました。

今後他町で帰還が進む中、小滝浄水場の重要性を訴え、水の需要に対応するための財政支援などを引き続き求めました。

遠藤町長、黒田議会議長、北郷議会副議長とともに町・町議会連名の要望書を手渡しました。

ニツ沼ふれあいフェスタが開催



↑会場を盛り上げるチアガールたち

5月3日、ニツ沼ふれあいフェスタがニツ沼総合公園で開催されました。天候にも恵まれ多くの方が来場しました。ステージイベントではチアリーディング、お笑いライブ、平成仮面ライダーショー、〇×クイズ大会、バルーンライブなどが行われ、チアダンスショーでは一般参加者がステージや芝生広場で一緒に踊るなど盛り上がりを見せました。

Jヴィレッジ寄附金



↑寄付金を受け取る内堀知事（写真中央）

5月12日、東京電力福島第一原発事故の対応拠点となっていたサッカー施設「Jヴィレッジ」の再開（2019年4月全面再開）に向け、松本幸英樞葉町長と遠藤町長が両町職員から募った計約113万円を福島県に寄付しました。

両町長が県庁を訪問し、内堀雅雄福島県知事に目録を手渡しました。

住友大阪セメントを表明訪問



↑関根福一取締役社長と遠藤町長

5月9日、東京都内にある住友大阪セメント本社を訪問しました。

遠藤町長は関根福一取締役社長へいわき市四倉鬼越仮設住宅の土地を貸与していただいた事に対する謝意を伝えました。住友大阪セメントは、今年3月末で仮設住宅供与期限が終了するまでの間、供与期間が延長されるたびに土地の貸与に快く承諾していただいていた。

自衛官募集相談員委嘱状交付式



↑委嘱状交付を受ける川崎さん

5月10日、自衛官募集相談員に対する委嘱状交付式を実施し、川崎さんに委嘱状を交付しました。

川崎さんは平成19年度から相談員を務めており、今回の委嘱で平成29年4月から2年間引き続き務めていただくことになりました。

委嘱状は須賀川自衛隊福島地方協力本部副部長と遠藤町長から手渡されました。

テレワーク推進協議会を開催



↑広野町テレワーク推進協議会の様子

5月10日、テレワーク推進協議会を開催しました。テレワーク推進協議会は、町民の帰町に向けた環境整備の一環として、就業支援やeラーニングに係るシステムと就業情報ポータルサイトにより総合的なテレワーク環境を整え、被災地域の復興の前進基地である広野町における雇用問題の解決を図るものです。また、帰還者が抱える就業への不安払拭に向けて様々な情報を発信し、復興の推進と帰町の促進を目指します。